

# 香川クラブ報



社団法人 日本アマチュア無線連盟香川クラブ

## お 知 ら せ

忘

年

会

忘年会を次の通り行いますので多数の参加をお待ち致しております。

日 時            12月30日 午後6時30分より

場 所            高松市瓦町二丁目

とんかつ 赤松 (スリーM 向側)

会 費            4,000円 くらい

なお、出席人員をは握いたしたいので出席される方はJA5CM、JA5IQP、JA5KWF 又は役員に25日までにお知らせください。



## “秋のフィールド ミーティング” おわる

J A 5 K W F 清川 隆美

前号でご案内しました「秋のフィールド ミーティング」は参加10局18名が初秋の大窪寺へ移動した。

11月4日9時30分 あさのドライブインを出発。

かつては、白装束に笈を背負い、胸に板挟み、サンヤ袋をかけ、スゲ笠をかぶり、金剛杖と珠数を手にして大師と同行二人、大師に導かれての人生修行ということを念頭において、敬虔な気持で相当の日数をかけて巡拝されたであろうが……。

近頃は道路の改善とモーターリゼーションの発達により、鈴を鳴らしながらのお遍路さんを見かけることはめったになくなった。

片手にハンドル、片手にはマイクを握り「〇〇、〇〇……」と10台の車が鈴の音ならぬクラクションを響かせながらの霊場めぐりに御仏の加護があるはずがなく、寺に着くと間もなく冷い雨が降りはじめやがてその雨が次第に大粒の雨に変わってくる。

それは遊山見物に訪れた無信仰者に対する御仏の涙であったのかも知れぬ。一行の内にも信仰心の深い方もおられ、奥の院（女体山）へ詣られたY L局もおられたが雨というのに衣服は濡れてない。

奥の院は女性のもの（？）と知ってか知らずかY L局に同行したO M局の衣服は濡れて片手に丸めている。汗でぬれたと当人は云っていたが……。

目当の霊場名物「打込みうどん」をやりながら、寺に夾る途中見つけた塩江の「もみじ祭」にも顔をだすことに話が決る。

温泉郷の婦人会が各種の売店コーナーを設けている。雨のためか人影はまばらだ。雨にぬれながらのモチつきが始まる。出来上りのモチの大きさは不揃であるが、忘れかけていた昔を思い出させるに十分な温い味があった。

## 屋島寺の思い出 №3

JA5RYG

翌日の夕方、灌仏会の跡片づけも終って、お手伝いに来ている檀家の人達と一緒に夕食になりました。和尚さんが、昨夜金長狸から見せてもらった源平合戦や、金長狸との狸仕合の話をしました。檀家の人達は、「和尚さん、お話が上手になりましたなあ。」と半ばひやかし気味です。「いや、これは作り話でなく、ほんとにあった話ですよ。」和尚さんは、むきになっていきます。しまいには、檀家の人達は、げらげらと笑い出して「和尚さん、それは、夢の中の話か、始めから終わりまで狸に化かされたんですよ。」と誰一人信じてくれません。でも、和尚さんには、夢の中の事とは思えませんし、また源平合戦だけは、太三郎狸が化けたにしても、太三郎狸と会った事から、金長狸との狸仕合まで全部、化かされたとは、どうしても思えません。もう一度、太三郎狸に会えないものかなあと考えていました。でも、太三郎狸は灌仏会の晩以来現れません。

灌仏会から20日もたった頃、近所の家に法要に招かれて行きました。和尚さんは、その家でも「太三郎狸に会ったことを話し、もう一度、太三郎狸に会いたいと思っていることなどを話しました。すると、その家のお年寄りが、「和尚さんも、太三郎狸に会いましたか。あの太三郎狸供まだ生きとったんですな。あの狸は、屋島寺の住職さんが、代替りの時には必ず、そしてその時にだけ、現れて、新住職さんに、源平合戦の模様をお見せする習慣<sup>ならわし</sup>になっているようです。前の住職さんも、住職になった晩に一度だけ会ったようです。」「住職さん、新築された本堂の右うしろに小さな祠<sup>ほくら</sup>があるでしょうが、あれが太三郎狸の住み家ですよ。」と教えてくれました。

和尚さんが寺に帰ってから、本堂のうしろを見ますと、確かに小さな祠があって、今にも壊れそうです。

「そこで私は、お酒と赤飯をおまつりして、太三郎狸に源平合戦の御礼と、長生きをお願いしたものでした。」

「今は、本堂の右側に赤い鳥居を作りましたので、その鳥居をくぐって行くと、太三郎狸の祠の前に出ますから、後で、お参りしてやって下さい。」

和尚さんは、語り終えて冷えた茶を、一息に飲みほしました。



「和尚さん、面白いお話をありがとうございました。祠には、後でお参りさせていただくことにします。ところで、話は変わりますが、床の間に掛っている掛軸ですが、大変結構なのが掛っているようですね。」

「やはり、お目に止りましたか。」

「あの山水は雪舟ですわ。雪舟の作品と称せられるものは、なかなか偽物が多くて、いわゆるその道の玄人の方でもよく欺されるといわれていますが、あれは真物ですわ。文化庁に申請すれば、重要文化財にでもなるんですが、後がうるさくなりますんでね、そのままにします。あの墨の濃淡、枯れ具合、眺めれば眺める程、いいもんですわ。」

「そうですね、筆の勢と言いますか、墨のかすれ具合と言いますか、悟を開いた人の作品は、風格があって、それが作品の上にどことなくにじみ出していますね。」

和尚さんとお父さんの邦彦氏は、床の間の掛け軸の前に行って、一幅の墨絵について、話を始めたが、二人とも雪舟の作品について、造詣が深いと見えて、話がはずみ、なかなかに終りそうにない。

秀夫君は、雪舟について知らない訳でないが、掛け軸の墨の色の話よりも自分で試作した1.2ギガの無線機のテストの方がはるかに面白い。そこで、秀夫君は、熱心に話込んでいる和尚さんと父にことわって客間を後にしました。

なるほど、和尚さんの話のとおり本堂の右側に赤い鳥居がありました。居は一つでなく10も20もの赤い鳥居が続いていました。30メートル位歩くと、小さな祠の前に出ました。秀夫君は、「ははーんこれが太三郎狸の住み家だな。でも、今の世の中に狸が人を化かすなんて、あれは、きっと、和尚さんが寝ぼけていたに違いない。」「第一、狸が九百年も生き続けるわけがない。」そう思いながらも祠にお参りをしていました。祠は石づくりで相当に古いものらしく、あちらこちらが欠けていたりします。祠の前には土地の人がお参りしたのか、その前にカビの生えたお餅ちが三つ、ちょこんとおかれているし、お賽銭やお米が散らばっています。祠の後には一きわ高い松の木が一本、あたりを見おろすように生えています。

秀夫君は松の木を見上げて、これ、これ、と思いました。無線機のテストには高い場所が一番いいのです。2.3ギガヘルツの電波は殆んど光りに近い

伝わり方をするので、少しでも高い所がいいのです。それと、アンテナの長さが13センチメートルですむので携帯に便利なのです。試作機は、最近の超S L Iの進歩で、腕時計大の大きさに納まりました。秀夫君のハンダ付けの技術も一役買っています。

秀夫君は試作機をポケットに入れて、松の木を登り始めました。木が太いので、なかなか昇れません。でも、なんとか頑張って、上の方に上ってきました。腰かけるのに、手ごろな枝があったので、そこまで上ろうと思って昇っていると、ちょうど、枝のはえぎわに大きな穴があいていました。それこそ、人間1人がはいれそうな大きな穴で、ずうと下まで続いているのか、暗くて見えません。秀夫君は、その穴に足をすべらしそうになり、ひやっとしましたが、何とか、枝につかまって思いどおりのところに腰をおろしました。

「CQ、CQ、こちらはJB3RYG/5、JB3RYG/5、どなたかお聞きのアマチュア局がありましたら応答願います。」

「CQ、CQ、こちらはJB3RYG/5、こちらはJB3RYG/5」

秀夫君は、さかんに呼び出しています。

「JB3RYG、こちらはJC4TKZ。入感ありますか。」

「JC4TKZ、こちらはJB3RYG。メリット5にて入感しております。当局の信号はいかがですか、只今屋島山上、松の木の上からオンエアしております。ポータブル5です。当局自作のリグ（無線機）なので、電波の飛び工合を心配しております。折り返し、信号の報告をお願いします。」

「JB3RYG/5、こちらJC4TKZ。こちらにもメリット5にて入感しております。信号強度9で、ノイズもなく、ばっちり入感しておりますから御安心下さい。当局は、岡山市内の後樂園第5アパート17階の部屋からオンエアしております。」「いつでも受信できるように、スイッチ・オンしておりましたら貴局の信号が強力に飛び込んできたのでびっくりしております。この周波数帯は、リグを持っている人が少ないのと、電波の飛びが光りに近い飛び方をするので、話しあい手が少なくていけません。・・・145メガのように、リグを持っている人が多いといいんですがね、自作するには相当高度な技術がいりますし、メーカー製のリグを買うのは高いし、なかなかうまくいきませんね。私は、去年の暮のボーナスをつぎ込んで買いましたよ。リグ自体が小さく、アンテナの長さが10センチあまりですみますので、携帯



に便利ですよ。電波は、光のように、どこまでもまっすぐ飛んでくれるので、文句はないのですが、もう少し、リグが安くなって、たくさんの人がこの周波数帯に顔を出してくれればいいのですがね。」

J C 4 T K Zの話は、専門的になってきて、いつまでも続きそうです。秀夫君は、自作のリグの調子をもっと調べたいので、

「J C 4 T K Z、こちらはJ B 3 R Y G。只今リグのテスト中なので、テストが終わってからロングQ S Oをお願いします。」とお別れして、

「J B 3 Y Z P、J B 3 Y Z P、こちらはJ B 3 R Y G / 5聞えたら応答願います。」

「J B 3 Y Z P、聞えますか、こちらはJ B 3 R Y G。」と大阪の母校の無線クラブを何度も、何度も呼びますが仲々応答がありません。自分の技術？と電波の性質から、電波が飛んでいるに違いないと思っていても、実際に交信してみないことには、一寸心配です。

「J B 3 Y Z P、J B 3 Y Z P、こちらはJ B 3 R Y G / 5、J B 3 R Y G / 5、入感ありましたら応答願います。」秀夫君は、いくら呼んでも、相手局からの応答がないので、心配になってきました。彼の位置が、ビルの蔭になっているのでないかなと思って考へていますと、何と、秀夫君の大阪方向には、すぐ前に松の大きな枝があるではありませんか。あわてん坊の秀夫君は、リグの操作に夢中になって、電波の飛ぶ方向と松の枝を結びつけて考へることをうっかりしていたようです。

「これはいけない。もう一つ上の枝まであがるとするか。」

秀夫君は、リグをポケットにしまって、腰かけていた枝から立ち上り、また松の木をのぼり始めました。枝のはえぎわの大きな穴をまたいで、手がかりがつかめたので、次は足をかけて、よいしょとふんばろうとしたのですが、いけません。ふんばるはずの足が、つるりとすべったのです。あと思ったがもう遅い。手の方も一しょにすべってしまいました。

「落ちる！」(リグをこわしたら困る。)

「落ちるう！」

落ちる途中で、松の木の穴の中に頭と尻尾に白い毛のある狸を、ほんの一瞬見たような気がしたのですが、それも束の間のことで、秀夫君は、ドスンと松の下の根もとに落っこってしまいました。

「ウーン」と一声、秀夫君は気絶してしまいました。それから、どれ位の時間が経ったのでしょうか。

秀夫君には、太三郎狸がやってきて、尻尾で体や顔のほこりを払ってくれているような気がしました。何度も何度も、顔の上を毛で払うので、秀夫君も気がついて、顔の上の毛を払いのけると、何とそこには狸ではなく、お父さんと和尚さんの心配そうな顔が二つ並んでいました。秀夫君の帰りが遅いので心配して見に来たという次第である。

高松からの阪への帰り道、

「お父さん、僕が松の木から落ちて気絶した時、太三郎狸が尻尾で、何度も何度も埃を払ってくれたんだがな。あの尻尾で顔をなでてくれてないと、僕は、もっと気絶していたかも知れないよ。」

「秀夫、あれは、和尚さんが持っていた払子（ほっす）だよ。」

「でも、松の木の穴の中に、太三郎狸を見たような気がしたんだがな。」

秀夫君は、すっかり狸の長生きを信じたようです。お父さんは、苦笑いです。

2.3 ギガヘルツのリグは、こわれてなかったし、岡山、高松間の交信には成功を納めたし、太三郎狸とも知合いになれた？りで、秀夫君は満足して高松を離れて行きました。

おわり

de J A 5 R Y G (石川 茂男)

高松市屋島在住

~~~~~

編集部から お詫びと訂正

クラブ報No.183(5.4.8.1.5発行)の6頁に次のような誤りがありましたので筆者ならびにクラブ員各位へお詫びして訂正します。

|        |      |   |        |      |           |
|--------|------|---|--------|------|-----------|
| 上から3行目 | 17字目 | ・ | 上から5行目 | 8字目  | } 「秀」→「禿」 |
|        |      |   | 上から7行目 | 7字目  |           |
| 下から2行目 | 25字目 | ・ | 下から6行目 | 26字目 |           |



## 郵便局だより

### ○ 年賀状の差出し準備を

今年も年賀状を準備する時期になりました。今年お世話になった方や、友人、知人などへぜひ年賀状を出しましょう。

年末もおし迫ると何かと忙しくなりますので、お早めに年賀はがきをお買い求めいただき、12月15日の引受開始日には出せるよう御準備ください。

なお、準備に当たっては次の点に御留意ください。

1. 暑中見舞状、転勤・転居のあいさつ状、新住居表示実施の通知状などにより住所録を整理しましょう。

なお、住所はアパート名、棟番号、室番号や「〇〇様方」又は「〇〇ビル」などの肩書きまで詳しく、また、住所に郵便番号が記載されていない場合は、郵便番号簿などで確かめて記入しておきましょう。

2. 年賀状を印刷したり、版画にしたりする方は、早目に手配しましょう。その際差出人の住所や郵便番号をお忘れなく御記載ください。
3. 新しく住居表示制度が実施された地域又は近く実施が予定される地域にお住まいの方は、年賀状にその旨を付記してください。

### ○ 転居届は郵便局にも

転居されるときは、郵便局にも転居届をお出してください。転居届の用紙は、郵便局のほか市町村役場の窓口にも備えてありますが、郵便はがきに旧住所、新住所、御家族のお名前、転居年月日を書いて、お近くのポストに投かんしていただいても結構です。出された転居届により向う1年間、旧住所あての郵便物を新住所へ転送します。この場合、書留とした郵便物や小包は転送料が必要となりますから、友人や知人など主な通信先へはなるべく早く連絡しておきましょう。

( 四国郵政局報広報資料より )

## ハムライフ 20年間のまとめ

JASMG 稲毛 章

当局は昭和34年4月に香川県片田舎で南局し、今年の春でちょうど満20周年にになりました。

これに合わせて「全日本一万局おめでとうカード」も受賞でき、4月22日には南局20周年記念パーティーをローカル各局参集のもとに盛大に開催することができました。今日までアマチュア無線を楽しむことができたのも、XYLやローカル各局のご協力のたまものと深く感謝いたしております。

当局は南局後、DXに興味をもち、ほとんどそちらに力を入れておりました関係で、国内QSOはあまりやってからず、ここ2年間で多数の国内局とQSOしました。

また、ハムを楽しむ条件の一つに仕事との関係が大きなウエイトを占め、それに左右されるのはどなたも同じことだと思います。当局もこのことがデータによく現われています。

ところで、この20年間の国内QSO関係について、徹底的にまとめておいたので、各局の今後の参考になればと思ひここに発表させていただきます。

ここにあげた数字は、すべてコンファームしたQSLをもとにしたものです。QSL回収率はデータにもあるように、思ったより良くなっており、昔よりは近頃の方が良いようです。

交信とQSLカードの整理方法については、JARL NEWS 54年8~10月号に発表させていただきましたので参考にしてください。(個人的にくわしく知りたい方は方便)下さい。プログラムも提供します。



| ** フォリ ハツ ** |     |     |     |
|--------------|-----|-----|-----|
| フォリ          |     | キヨク |     |
| JA1          | 546 | JG3 | 40  |
| JH1          | 350 | JA4 | 503 |
| JR1          | 170 | JH4 | 307 |
| JE1          | 82  | JR4 | 36  |
| JF1          | 123 | JA5 | 794 |
| JG1          | 152 | JH5 | 64  |
| J11          | 192 | JA6 | 360 |
| JJ1          | 222 | JH6 | 139 |
| JK1          | 193 | JR6 | 187 |
| JL1          | 1   | JE6 | 7   |
| JD1          | 10  | KR8 | 13  |
| JA2          | 448 | JA7 | 470 |
| JH2          | 120 | JH7 | 419 |
| JR2          | 175 | JR7 | 72  |
| JE2          | 230 | JA8 | 902 |
| JF2          | 22  | JH8 | 543 |
| JA3          | 695 | JA9 | 338 |
| JH3          | 149 | JH9 | 1   |
| JR3          | 166 | JA0 | 293 |
| JE3          | 187 | JH0 | 109 |
| JF3          | 237 | ソノ  | 4   |

| ** ケン ハツ ** |      |         |     |
|-------------|------|---------|-----|
| * ケン *      |      | * キヨク * |     |
| 1 ホツカイ      | 1437 | 25 オオザカ | 524 |
| 2 アオモリ      | 152  | 26 ワカヤマ | 92  |
| 3 イワチ       | 165  | 27 ヒヨウコ | 421 |
| 4 アキタ       | 160  | 28 トヤマ  | 122 |
| 5 ヤマカタ      | 119  | 29 フクイ  | 101 |
| 6 ミヤキ       | 200  | 30 イシカワ | 117 |
| 7 フクシマ      | 158  | 31 オカヤマ | 287 |
| 8 ニイカタ      | 232  | 32 シマネ  | 70  |
| 9 ナカノ       | 163  | 33 ヤマクチ | 169 |
| 10 トウキヨ     | 614  | 34 トツトリ | 60  |
| 11 カナカワ     | 396  | 35 ヒロシマ | 233 |
| 12 チハ       | 291  | 36 カカウ  | 508 |
| 13 サイタマ     | 308  | 37 トクシマ | 111 |
| 14 イハラキ     | 160  | 38 エヒメ  | 127 |
| 15 トチキ      | 105  | 39 コウチ  | 109 |
| 16 クマツ      | 118  | 40 フクオカ | 195 |
| 17 ヤマナシ     | 45   | 41 ヲカ   | 35  |
| 18 シスオカ     | 310  | 42 ナカサキ | 82  |
| 19 キフ       | 118  | 43 クマモト | 87  |
| 20 アイチ      | 387  | 44 オオイト | 70  |
| 21 ミ I      | 173  | 45 ミヤサキ | 70  |
| 22 キヨウト     | 197  | 46 カゴシマ | 88  |
| 23 シカ       | 74   | 47 オキタ  | 66  |
| 24 ナラ       | 109  | 48 イトウ  | 132 |

| ※※ ネットノ ヲツ ※※ |      |
|---------------|------|
| ネットノ          | キヨク  |
| 1959          | 10   |
| 1960          | 133  |
| 1961          | 180  |
| 1962          | 12   |
| 1963          | 86   |
| 1964          | 67   |
| 1965          | 25   |
| 1966          | 52   |
| 1967          | 391  |
| 1968          | 703  |
| 1969          | 370  |
| 1970          | 683  |
| 1971          | 423  |
| 1972          | 159  |
| 1973          | 68   |
| 1974          | 381  |
| 1975          | 374  |
| 1976          | 1050 |
| 1977          | 2000 |
| 1978          | 2995 |
| 1979          | 5    |

| ※※ ツキ ヲツ ※※ |      |
|-------------|------|
| ツキ          | キヨク  |
| 1           | 781  |
| 2           | 614  |
| 3           | 814  |
| 4           | 971  |
| 5           | 816  |
| 6           | 1111 |
| 7           | 1687 |
| 8           | 1444 |
| 9           | 714  |
| 10          | 480  |
| 11          | 259  |
| 12          | 371  |

| ※※ ヒ ヲツ ※※ |     |
|------------|-----|
| ヒ          | キヨク |
| 1          | 357 |
| 2          | 446 |
| 3          | 453 |
| 4          | 332 |
| 5          | 333 |
| 6          | 321 |
| 7          | 295 |
| 8          | 304 |
| 9          | 350 |
| 10         | 367 |
| 11         | 320 |
| 12         | 414 |
| 13         | 365 |
| 14         | 330 |
| 15         | 408 |
| 16         | 380 |
| 17         | 332 |
| 18         | 274 |
| 19         | 239 |
| 20         | 311 |
| 21         | 288 |
| 22         | 273 |
| 23         | 372 |
| 24         | 249 |
| 25         | 296 |
| 26         | 271 |
| 27         | 301 |
| 28         | 292 |
| 29         | 360 |
| 30         | 192 |
| 31         | 182 |



| ** シュウハスウ ヘルツ ** |      |  |
|------------------|------|--|
| シュハスウ            | キヨク  |  |
| 0.00- 1          | 18   |  |
| 1.00- 2          | 16   |  |
| 2.00- 3          | 15   |  |
| 3.00- 4          | 3    |  |
| 4.00- 5          | 9    |  |
| 5.00- 6          | 52   |  |
| 6.00- 7          | 365  |  |
| 7.00- 8          | 1397 |  |
| 8.00- 9          | 1376 |  |
| 9.00-10          | 461  |  |
| 10.00-11         | 328  |  |
| 11.00-12         | 325  |  |
| 12.00-13         | 354  |  |
| 13.00-14         | 421  |  |
| 14.00-15         | 284  |  |
| 15.00-16         | 303  |  |
| 16.00-17         | 343  |  |
| 17.00-18         | 436  |  |
| 18.00-19         | 677  |  |
| 19.00-20         | 754  |  |
| 20.00-21         | 809  |  |
| 21.00-22         | 734  |  |
| 22.00-23         | 511  |  |
| 23.00-24         | 76   |  |

| ** シュウハスウ ** |      |  |
|--------------|------|--|
| MHZ          | キヨク  |  |
| 1.9          | 229  |  |
| 3.5          | 608  |  |
| 7            | 5555 |  |
| 14           | 279  |  |
| 21           | 2465 |  |
| 28           | 125  |  |
| 50           | 370  |  |
| 144          | 436  |  |

| ** モート ** |      |  |
|-----------|------|--|
| モート       | キヨク  |  |
| CW        | 1798 |  |
| SSB       | 7312 |  |
| AM        | 798  |  |
| FM        | 159  |  |

| ** シュウハスウ ヘルツ ** |     |      |  |
|------------------|-----|------|--|
| MHZ              | モード | キヨク  |  |
| 1.9              | CW  | 229  |  |
| 3.5              | CW  | 187  |  |
| 3.5              | SSB | 382  |  |
| 3.5              | AM  | 39   |  |
| 7                | CW  | 1196 |  |
| 7                | SSB | 4063 |  |
| 7                | AM  | 295  |  |
| 14               | CW  | 102  |  |
| 14               | SSB | 173  |  |
| 14               | AM  | 4    |  |
| 21               | CW  | 81   |  |
| 21               | SSB | 2182 |  |
| 21               | AM  | 201  |  |
| 28               | CW  | 2    |  |
| 28               | SSB | 122  |  |
| 28               | AM  | 1    |  |

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| 50  | CW  | 1   |
| 50  | SSR | 110 |
| 50  | AM  | 258 |
| 50  | FM  | 1   |
| 144 | SSR | 280 |
| 144 | FM  | 156 |

| ** QSL ハンパツ ** |      |             |
|----------------|------|-------------|
| 1              | 83.5 | (2041/2549) |
| 2              | 87.4 | (995/1158)  |
| 3              | 85.6 | (1474/1769) |
| 4              | 83.1 | (846/1017)  |
| 5              | 83.8 | (858/1016)  |
| 6              | 77.5 | (706/960)   |
| 7              | 79.0 | (961/1208)  |
| 8              | 83.6 | (1445/1740) |
| 9              | 81.6 | (338/414)   |
| 0              | 75.1 | (402/534)   |
| ハイツ            | 82.0 |             |

| ** QSL ハンパツ ** |       |           | _ フォリ ハツ _ |         |    |
|----------------|-------|-----------|------------|---------|----|
| JA1            | 74.9  | (546/729) | JG3        | 85.1    | ** |
| JH1            | 78.5  | (350/446) | JA4        | 80.1    | ** |
| JR1            | 82.9  | (170/205) | JH4        | 89.2    | ** |
| JE1            | 79.6  | (82/103)  | JR4        | 80.0    | ** |
| JF1            | 84.2  | (123/146) | JA5        | 84.6    | ** |
| JG1            | 80.9  | (152/188) | JH5        | 83.1    | ** |
| J11            | 83.8  | (192/229) | JA6        | 69.5    | ** |
| JJ1            | 81.9  | (222/271) | JH6        | 72.4    | ** |
| JK1            | 88.1  | (193/219) | JR6        | 82.7    | ** |
| JL1            | 100.0 | (1/1)     | JE6        | 70.0    | ** |
| JD1            | 83.3  | (10/12)   | KR8        | 92.9    | ** |
| JA2            | 83.4  | (448/537) | JA7        | 78.9    | ** |
| JH2            | 90.9  | (120/132) | JH7        | 80.7    | ** |
| JR2            | 86.6  | (175/202) | JR7        | 77.4    | ** |
| JE2            | 87.8  | (230/262) | JA8        | 81.6    | ** |
| JF2            | 88.0  | (22/25)   | JH8        | 85.5    | ** |
| JA3            | 80.2  | (695/867) | JA9        | 81.6    | ** |
| JH3            | 89.2  | (149/167) | JH9        | 100.0   | ** |
| JR3            | 90.2  | (166/184) | JA0        | 75.5    | ** |
| JE3            | 87.0  | (187/215) | JH0        | 74.7    | ** |
| JF3            | 82.0  | (237/289) | ソタ         | 100.0   | ** |
| ハイツ            | 83.1  |           |            | (54/54) |    |



| 1      カツ |       | 4      カツ |     | ※※ツキハツ-シヨウハスウハツ    ※※ |     |            |     |
|-----------|-------|-----------|-----|-----------------------|-----|------------|-----|
|           |       |           |     | 7      カツ             |     | 10      カツ |     |
| 1.9       | 62(8) | 1.9       | 12  | 1.9                   | 5   | 3.5        | 11  |
| 3.5       | 297   | 3.5       | 29  | 3.5                   | 21  | 7          | 385 |
| 7         | 403   | 7         | 690 | 7                     | 549 | 14         | 17  |
| 14        | 70    | 14        | 80  | 14                    | 12  | 21         | 41  |
| 21        | 19    | 21        | 132 | 21                    | 751 | 50         | 8   |
| 50        | 2     | 28        | 10  | 28                    | 23  | 144        | 18  |
| 144       | 19    | 50        | 14  | 50                    | 228 | 11      カツ |     |
| 2      カツ |       | 144       | 4   | 144                   | 98  | 3.5        | 26  |
| 1.9       | 33    | 5      カツ |     | 8      カツ             |     | 7          | 194 |
| 3.5       | 84    | 1.9       | 11  | 3.5                   | 41  | 14         | 7   |
| 7         | 472   | 3.5       | 7   | 7                     | 768 | 21         | 6   |
| 14        | 5     | 7         | 360 | 14                    | 8   | 50         | 3   |
| 21        | 8     | 14        | 18  | 21                    | 359 | 144        | 23  |
| 28        | 1     | 21        | 379 | 28                    | 17  | 12      カツ |     |
| 50        | 4     | 28        | 14  | 50                    | 30  | 1.9        | 70  |
| 144       | 7     | 50        | 16  | 144                   | 221 | 3.5        | 44  |
| 3      カツ |       | 144       | 11  | 9      カツ             |     | 7          | 225 |
| 1.9       | 31    | 6      カツ |     | 1.9                   | 1   | 14         | 6   |
| 3.5       | 25    | 1.9       | 4   | 3.5                   | 15  | 21         | 12  |
| 7         | 670   | 3.5       | 7   | 7                     | 543 | 28         | 3   |
| 14        | 7     | 7         | 392 | 14                    | 29  | 50         | 4   |
| 21        | 50    | 14        | 11  | 21                    | 94  | 144        | 7   |
| 28        | 1     | 21        | 614 | 50                    | 19  |            |     |
| 50        | 19    | 28        | 56  | 144                   | 13  |            |     |
| 144       | 11    | 50        | 23  |                       |     |            |     |

※ エリヤベツ ---  
 ヨウハスツベツ ※

| (1 イリヤ) |      |
|---------|------|
| 1.9     | 49   |
| 3.5     | 85   |
| 7       | 1328 |
| 14      | 93   |
| 21      | 621  |
| 28      | 19   |
| 50      | 10   |
| 144     | 5    |
| (2 イリヤ) |      |
| 1.9     | 39   |
| 3.5     | 86   |
| 7       | 981  |
| 14      | 10   |
| 21      | 91   |
| 28      | 5    |
| 50      | 52   |
| 144     | 35   |

| (3 イリヤ) |     |
|---------|-----|
| 1.9     | 27  |
| 3.5     | 101 |
| 7       | 883 |
| 14      | 11  |
| 21      | 47  |
| 50      | 125 |
| 144     | 136 |
| (4 イリヤ) |     |
| 1.9     | 27  |
| 3.5     | 97  |
| 7       | 541 |
| 14      | 5   |
| 21      | 49  |
| 28      | 2   |
| 50      | 72  |
| 144     | 91  |
| (5 イリヤ) |     |
| 1.9     | 25  |
| 3.5     | 132 |
| 7       | 388 |
| 14      | 22  |
| 21      | 119 |
| 28      | 15  |
| 50      | 83  |
| 144     | 141 |

| (6 イリヤ) |     |
|---------|-----|
| 1.9     | 21  |
| 3.5     | 44  |
| 7       | 573 |
| 14      | 23  |
| 21      | 90  |
| 28      | 1   |
| 50      | 8   |
| 144     | 1   |
| (7 イリヤ) |     |
| 1.9     | 23  |
| 3.5     | 28  |
| 7       | 295 |
| 14      | 62  |
| 21      | 580 |
| 28      | 31  |
| 50      | 9   |
| (8 イリヤ) |     |
| 1.9     | 12  |
| 3.5     | 9   |
| 7       | 409 |
| 14      | 80  |
| 21      | 926 |
| 28      | 60  |
| 50      | 30  |

| (9 イリヤ)  |     |
|----------|-----|
| 1.9      | 10  |
| 3.5      | 26  |
| 7        | 285 |
| 14       | 2   |
| 21       | 32  |
| 28       | 2   |
| 50       | 3   |
| 144      | 7   |
| (10 イリヤ) |     |
| 1.9      | 12  |
| 3.5      | 16  |
| 7        | 275 |
| 14       | 15  |
| 21       | 110 |
| 28       | 5   |
| 50       | 8   |
| 144      | 5   |



社団法人 日本アマチュア無線連盟

香川クラブ報

|       |                          |       |
|-------|--------------------------|-------|
| 発行責任者 | JA5MQ                    | 稲毛 章  |
| 編集者   | JA5IKJ                   | 青木 俊士 |
| 〃     | JA5IRP                   | 入見 和郎 |
| 〃     | JA5PZL                   | 高畑 康男 |
| 連絡事務所 | 761-01 高松市高松町 [redacted] |       |

[redacted]  
清川 隆美 (JA5KWF)